

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	平成 29 年度	事業者名	明和工業株式会社
補助事業名	水草等を高温で炭化する装置の開発、および炭化物を土壌改良材として農業利用する取組		
補助事業結果概要	<p>トラックに直接搭載できるコンテナ型の炭化装置し、可搬型タイプの装置を開発した。（水草は高温での炭化が可能となっている。）</p> <p>※発生時期や場所が集中する水草において、その時期や場所に応じて移動させることが可能となっている。・炭化水草の成分分析および水中の栄養素（窒素、リン）の吸着試験 を行い、その成分および効果を検証した。</p>		
<p>本年度（令和 4 年度）の状況</p> <p>・技術開発等の状況を含む</p>	<p>国内の水草回収業者と 2023 年 1 月に社内試験機で炭化試験を実施。炭化物サンプルは業者様の方で分析をおこなうとの事。炭化する前段の乾燥が課題。</p>		
備考			

注意：当該資料は PDF 化し、HP で公表を予定しています。

企業秘密等、公表されることで、不利益となること等は記載しないでください。

記入例

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	平成 年度	事業者名	株式会社〇〇〇〇
補助事業名	水草の短期間堆肥化および水草繁茂抑制技術の開発		
補助事業結果概要 (※)	<ul style="list-style-type: none">・ 6 か月間での堆肥化に成功した。 また、堆肥の成分を分析したところ、市販品と比較して高い肥料成分が含まれていることが判明した。・ 水槽実験により、薬剤による水草の繁茂抑制について試験をおこなったところ、効果が認められなかった。		
本年度 (令和元年度) の状況 ・ 技術開発等の状況を含む	<ul style="list-style-type: none">・ 短期間で作成した堆肥について、所有する畑で栽培の実証実験を行った。 市販品の堆肥と比較して、高い効果が得られた。 今後は、施設の拡大による生産量の増加および市場調査の実施にを予定している。・ 水草繁茂抑制技術の開発については、補助事業の結果をもとに、さらなる技術開発に向けて社内で検討中である。		
備考			

※補助事業結果については、実績報告書にて報告をいただいておりますが、結果を公表するにあたり、改めてお伺いしています。

企業秘密等、公表されることで、不利益となること等は記載しないでください。